

## 令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域資源を活用した移住定住促進事業
事業主体 (連絡先)	両小野地区振興会 住所：塩尻市大字北小野48番地 電話：0266-46-2029
事業区分	(8)その他地域の元気を生み出す地域づくり (6)産業振興、雇用拡大 (ア 特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,213,114円 (うち支援金：957,000円)

### 事業内容

移住定住の促進による人口確保を目的に、令和5年に実施される「小野御柱」を有効活用しながら、地域のPR活動を実施した。新型コロナウイルスの影響で、交流イベントが開催できず、当初計画どおりの事業実施は困難な状況であった。

- ・「小野御柱」周知用の印刷物の作成及び配布  
時期：令和4年7月～令和5年3月
- ・両小野地区PRパンフレットの作成  
時期：令和4年7月～令和5年3月
- ・両小野地区ホームページの管理運営  
時期：令和4年6月～

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 交流イベントが実施困難となり、市主催イベントでの印刷物配布や各観光協会等への郵送したことにより、「小野御柱」を含めた地域PRができた。  
特に、ポスター原画を北小野出身の漫画家「波切敦先生」に依頼し、話題性を持たせることができた。
- ② ホームページ閲覧者に魅力が伝わるよう、「移住定住」「観光案内」などのコンテンツを作成し、充実した内容となった。報道機関に取材を依頼することで、5ヵ月で8,000件の閲覧数となり、1年間計算で19,200件の閲覧数を見込むことができた。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

作成した印刷物を活用しながら、引き続き、地域外との交流イベントを開催することでより一層の地域PRにつなげていきたい。

また、デジタル化が進む状況化において、オンラインの利活用は費用対効果の面でも重要視されるため、地域住民主体によるホームページ管理を適切に実施していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

(活動写真)



【チラシ配布イベント】

### 【目標・ねらい】

- ① 交流イベント参加者 1,000人
- ② 年間ホームページ閲覧数  
10,000件

### ※自己評価【 C 】

#### 【理由】

- ・新型コロナウイルスの影響で、交流イベントが中止となり、来訪を見込んでいた参加者を確保できなかった。